

KYT 危険予測トレーニング

第98回 学校の近くを走行している時(四輪車編)

あなたは通学時間帯に中学校の前にさしかかるところです。
前方に登校中の中学生の自転車がいます。
安全に走行するためには、
どのようなことを予測する必要がありますか？



交通事故を回避するためには、路上で出会うさまざまな危険を予測することが大切です。このコーナーでは危険感受性を高めるための題材を提供します。今回は四輪車のドライバーに、通学時間帯に学校の近くを走行している時の危険について考えてもらうためのKYTです。

活用方法

1. 少人数のグループをつくります。
2. 「交通場面のイラスト」を見ながら、意見を出し合います。
3. その後、「解答・解説※」を参考にして、どんなことに気をつければ良いか再び話し合ってください。

※「解答・解説」と「交通場面のイラスト(カラー・A4版)」は下記SJホームページでご覧いただけます。またPDFファイルもダウンロード(無料)できます。

検索

【使用上の注意】

- 営利目的での利用はおやめください。
 - 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください。
 - その他、使用に関するご質問はお問い合わせください。
- 本田技研工業(株)安全運転普及本部
TEL : 03(5412)1736 E-mail:sj-mail@spirit.honda.co.jp

© 本田技研工業(株)

SJ クイズ ?

自転車編

- Q1** 2026年4月1日から自転車への交通反則通告制度(青切符)が導入されました。交通違反をして検挙された場合、青切符による違反処理の対象となる年齢は次のうちどれでしょう？
①13歳以上 ②16歳以上 ③18歳以上
- Q2** 交通違反をして青切符が交付されると、反則金を納付しなければなりません。次のうち反則金の額が最も高い(1万2000円)違反はどれでしょう？
①携帯電話使用等(保持) ②遮断踏切立ち入り ③信号無視
- Q3** 2025年の自転車の交通指導取締り状況において、検挙件数が最も多い違反は次のうちどれでしょう？
①一時不停止 ②信号無視 ③酒気帯び運転



「解答」はP7下、「解説」は下記SJホームページでご覧いただけます。
<https://global.honda.jp/safetyinfo/sj/>

「デジタル自転車ルールカード」 ～PDFデータ版～

「デジタル自転車ルールカード」を印刷して、交通安全指導に使いたい、あるいは学校の廊下などに掲示し、日々の交通安全指導につなげたいとのご要望にお応えし、イラストの著作権及び画質の問題をクリアにして、印刷して活用いただける「PDFデータ版」を作成しました。

- ・青切符、赤切符のカードに加え、交通反則通告制度の仕組みや自転車に関する道路標識などのデータ(容量 約23MB)で構成
- ・必要なカードを違反行為名で検索、表示できる「目次機能」を搭載
- ・印刷に適した画質に設定(A3より大きいサイズは多少粗くなります)
- ・PDFデータ数:全99枚(表紙含む)
青切符65枚、赤切符24枚、努力義務1枚、その他9枚

活用を希望される自治体、警察、学校、団体の方は下記にお問い合わせください。

本田技研工業(株)安全運転普及本部
TEL 03(5412)1150



SJ 編集部だより

～交通事故死者ゼロを目指して～

自転車の交通違反に青切符が導入されたことで、中・高校では生徒に対する自転車教育への関心が高まっている。今号のP1-2で紹介した通り、Hondaが開発した「デジタル自転車ルールカード」は学校の先生方が手軽に自転車教育を実践できる教材だ。ルールカードを活用すれば、交通安全教室のようにまとまった時間をとる必要はない。岩岡中学校では「朝の学習」の時間(15分)を活用していた。多くの中・高校が交通安全教室を年に1回は実施しているはずだ。その教育効果を維持するためには、生徒への継続的な交通安全指導は欠かせない。また、

交通ルールへの理解を深めてもらい、早くから交通社会の一員としての自覚を促すことは将来、生徒がライダーやドライバーになった時にも役立つだろう。今回、取材させていただいた学校では、自転車の違反行為が一目でわかるイラストが先生方や生徒たちに好評だった。ルールカードを見た生徒が自発的に先生に質問する姿が見られ、自転車の交通ルールに関してモヤモヤを感じていることもうかがえた。こうした生徒の疑問を解決し、安全な行動に結びつけるために、より多くの学校でルールカードによる自転車教育が広がることを期待したい。